

# 【提案者】浜松市

## 【タイトル】”都市(まち)だって元気になりたい”持続可能な都市経営モデルケース

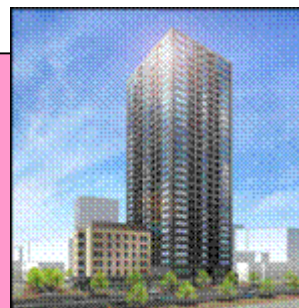
### 提案の概要

- ・本市が実施した人口推計では、30年後には、市内の人口は17%減少するとともに、生産年齢人口割合は減少し、老年人口割合は増加する結果となった。
- ・平成17年に12市町村が合併し、全国で2番目の広大な市域に市民が分散して居住
- ・管理道路延長は8,400kmを超える。人口減少・超高齢社会の到来を見据え、公共施設や公共インフラの最適化（集約と再構築）が優先課題となっている。
- ・年間小売販売額は平成3年をピークに減少。とりわけ、中心市街地は、平成13年に倒産した百貨店の跡地が未だに利用されていないなど、政令指定都市の玄関口にふさわしいにぎわいが取り戻せていない。

将来にわたり持続可能な都市経営のモデルづくりを目指す。

### 中心市街地活性化

- ・中心部における商業機能の再構築
- ・都市再生促進条例による規制と支援
- ・都心公共空間の利活用
- ・洗練された生活空間としての都心整備



### コンパクトシティの形成

- ・市街地開発事業
- ・交通結節点の整備

### 地域公共交通の再生

- ・地域間幹線系統路線バスの運行
- ・地方鉄道の安全性向上
- ・地方鉄道駅バリアフリー化

